

岡山市連合婦人会会報

令和7年12月5日
編集発行人
岡山市連合婦人会
堀見 博子
岡山市北区大供一丁目一
生涯学習課内
電話八〇三二六〇六

婦人文化祭

目頃の練習成果披露

令和七年十月三十一日（金）岡山市立西大寺公民館大ホールで第四十九回岡山市婦人文化祭が開催されました。前夜から降り続いた雨が朝にも止まず、役員や参加者の方、観客の方が雨の中、公民館の玄関先で九時の開場を待ってくださいました。

開会式は九時半から始まり、堀見会長が「この文化祭は歴史のある文化祭。今回で四十九回となりました。令和二年はコロナ感染により中止、令和三年からは規模を縮小しての開催となっています。地域の文化保存や子どもたちの伝承など重要な役割があります。今日は、目頃の練習の成果を披露して文化祭を楽しんでください」と開会挨拶をしました。

続いて公務のため欠席の市長のメッセージを、岡山市教育委員会事務局生涯学習課永井正博課長が代読されました。

演技に入る前には十分の時間があり、着付けの時間など少し余裕があったように思います。演技は、八学区の参加で民謡、コーラ



防災についての活発な意見交換会

令和七年七月十日（木）厳しき暑さの中、婦人会長研修が行われました。行き先は姫路市・たつの市でした。参加者は二十七名。行きのバスの中で七月定例会を開催しました。時間通り十時半、姫路市連合婦人会との情報交換会の会場「イーグレひめじ」に着きました。

最初に姫路市連合婦人会の岩田 稔恵会長が活動の概要について話され、昭和二十一年に結成し、人々が安心して暮らせる地域社会の形成をめざして、地域に根ざした活動を行っているとのこと。子育て支援・ボランティア活動・花壇作り・食に関する活動・環境問題など、姫路市消費生活センターで、姫路市消費生活センター「いややっ娘（188cc）」も啓発に大いに使われているように使われていた。兵庫県連合婦人会にも所属されていて、グローバル的な活動もされていました。

岡山市連合婦人会の活動の概要については堀見廣子会長が発言。ボランティア団体としてだけでなく、社会教育団体であるので、習ったことを地域に広めたいということ。岡山市消費生活研究協議会のエシカル消費に関するアンケート結果にふれ、認知度が低いので啓発活動が大事だと述べました。防災についての質疑応答もあり、短時間ではありましたが、有意義な意見交換が行われました。最後に集合写真を撮りました。

昼食の後、ヤマサ蒲鉾、掛保乃系資料館の見学、買い物をして帰路につきました。

会長研修

姫路市連合婦人会と意見交換

研修会場「イーグレひめじ」で両市婦人会長による集合写真

歓迎 岡山市連合婦人会 姫路市連合婦人会

根ざした活動を行っているとのこと。子育て支援・ボランティア活動・花壇作り・食に関する活動・環境問題など、姫路市消費生活センターで、姫路市消費生活センター「いややっ娘（188cc）」も啓発に大いに使われているように使われていた。兵庫県連合婦人会にも所属されていて、グローバル的な活動もされていました。